

安達太良山

概況

火山活動は穏やかに経過しました。

地震活動の状況

火山性地震は1回観測されました。
火山性微動はありませんでした。

噴気活動の状況

遠望観測(監視カメラ)で、沼ノ平火口付近の噴気は観測されませんでした。

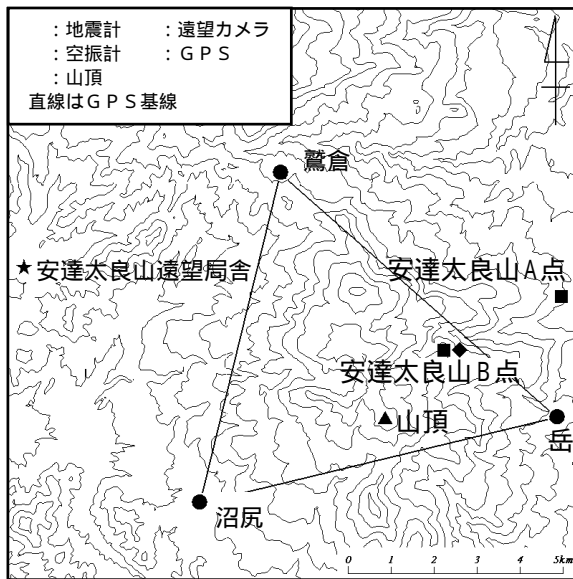
地殻変動の状況

GPS連続観測では、火山活動によると考えられる変化はありませんでした。

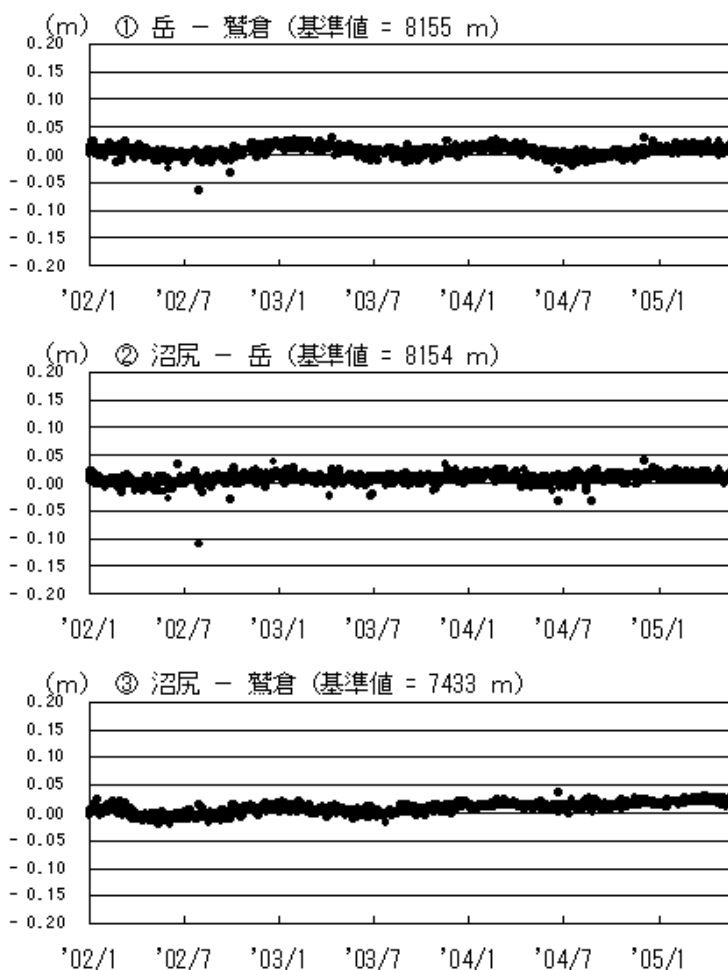
現地観測の状況

5月24日~25日に沼ノ平火口を中心とした現地観測を実施しました。赤外熱映像装置¹⁾による地表面温度分布の解析結果からも、噴気地熱地帯の状況に変化はなく、引き続き静穏な状況であることを確認しました。

1) 赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を検知して温度分布を測定する機器であり、熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。



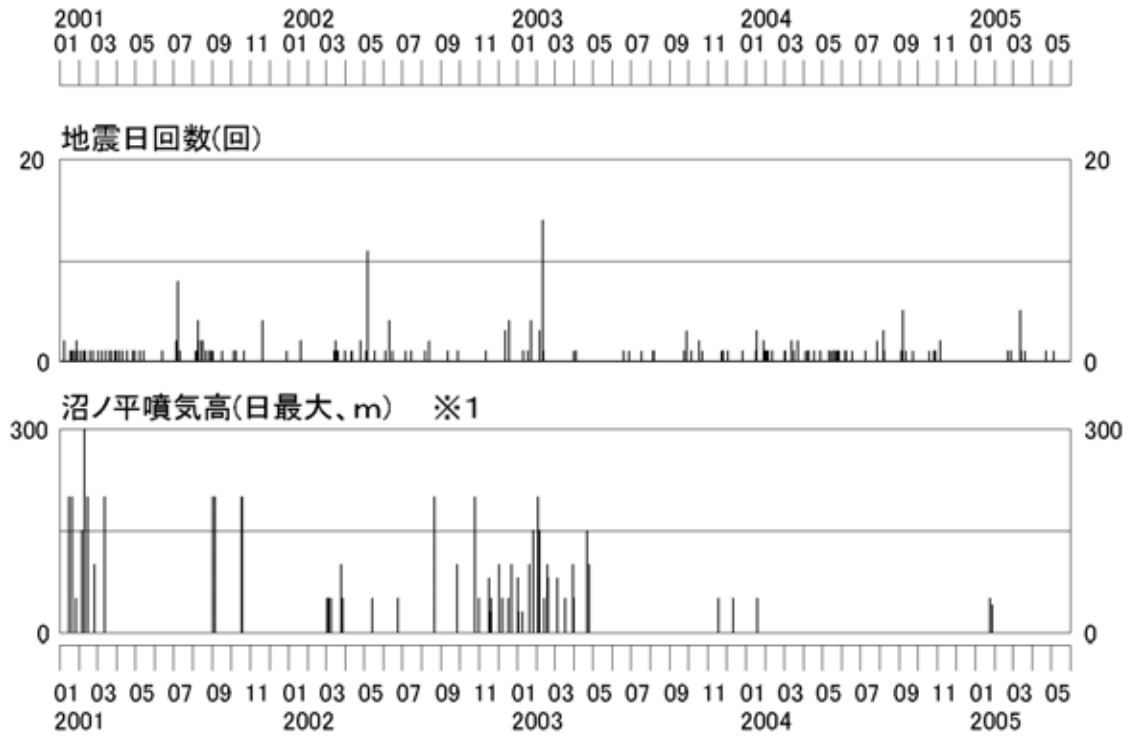
安達太良山火山観測点配置図



G P S 基線長変化図
(2002.1 ~ 2005.5)

安達太良山 活動一覧

2001/01/01~2005/05/31



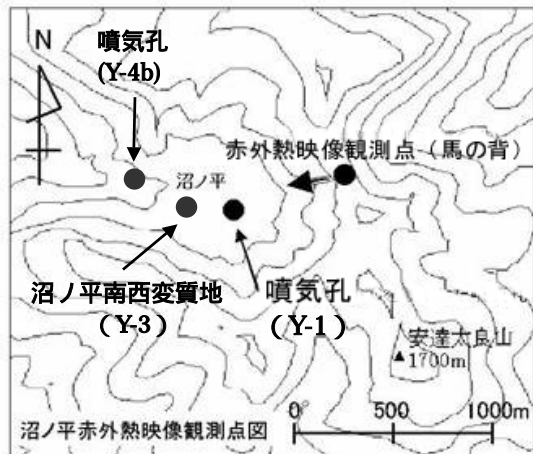
- 1 2002年2月以前は定時及び随時観測データ。
2002年3月以後は収録データにより全時間を精査。

安達太良山現地観測の状況

5月24、25日に沼ノ平火口を中心とした現地観測を実施しました。

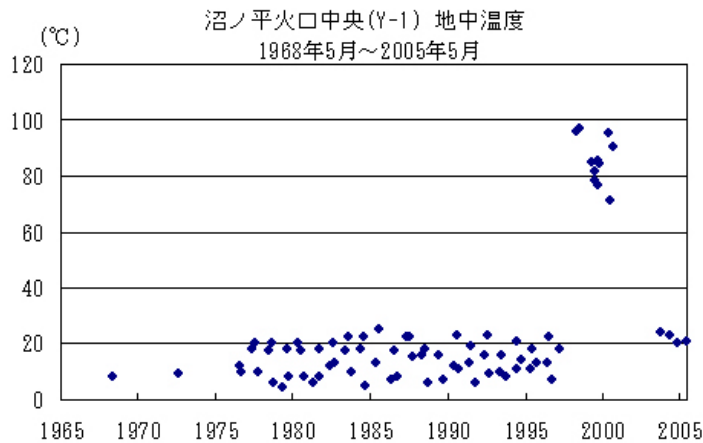
沼ノ平火口中央(Y-1)の噴気活動は、昨年と同様に停止していました。地中温度も20で、引き続き静穏の状態でした。また、昨年秋に確認された火口北西部の泥噴出跡(直径約1m。地中温度11)には土砂が堆積していました。

赤外熱映像装置による地表面温度分布の解析でも、前回(今年11月15日)の解析値と比較して変化がないことを確認しました。熱映像画像内の高温領域は、以前から噴気活動を確認している場所です。



沼ノ平赤外熱映像観測点図

(国土地理院 数値地図50mメッシュ(標高)を使用)



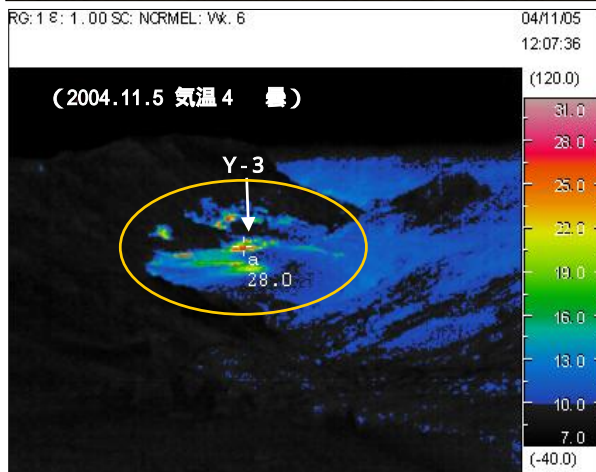
沼ノ平火口中央(Y-1)の地中温度の変化図



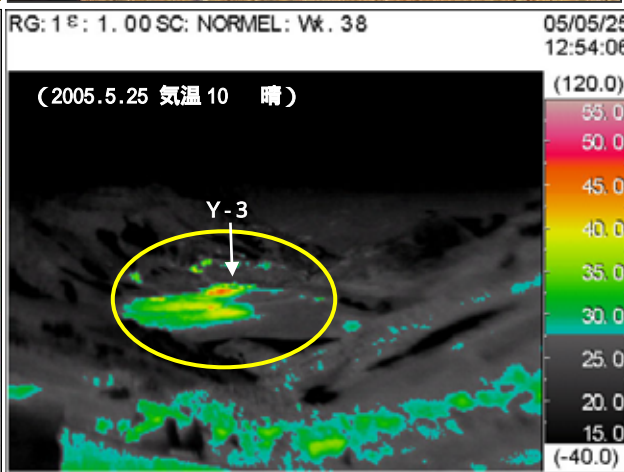
(2004.11.5撮影)



(2005.5.25撮影)



(2004.11.5 気温4 曇)



(2005.5.25 気温10 晴)

沼ノ平の可視画像(上)と赤外熱映像画像(下)

(熱映像画像の円で囲まれた範囲以外の色のついた個所は日射の影響によるものです。)